

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2008/12/8 駐在員：宮村 佐衣子

【信楽焼ミシガン公演】

12月第1週に、ミシガン州で信楽焼の公演が開催されました。ミシガン州での公演は今年の3月に引き続き、2回目になります。

今回は、グランドラピッツのUrban Institute of Contemporary Artという芸術学校、ランシング近郊のGreater Lansing Potters Guildという陶芸家ギルド、西ミシガン大学の三か所で開催されました。

なお、西ミシガン大学は日本の陶芸に関心が高く、薪窯もあり、これまで常滑の陶芸作家を何名か招へいしたり、教授ら自身も学生を連れて日本を何度も訪問されているそうです。

当日は周辺の陶芸家の参加等もあり、参加者からは、日本の釉薬の種類が多いことや、作陶スピードが速いことに注目が集まりました。アメリカでも浜田庄司は非常に有名で釉薬に影響を受けた人が多いと言われています。（写真下は信楽作家：田村静夫氏 於：グランドラピッツ）

アメリカのレストランでは食器洗浄機を使用するため、高価な陶器を料理の器として使うことに抵抗があるようでしたが、盆栽の容器として、陶器を求めている人が何人もいることが分かりました。

12月2日にデトロイト総領事公邸で開催された天皇陛下誕生

祝賀会では、信楽焼の器が一部レセプションの料理に使われ、会場では信楽焼の展示も行われました。ミシガン州、オハイオ州の経済界、大学関係者等、さまざまな方に信楽焼を紹介することができました。

